

# 第58期

# 中間株主通信

平成23年4月1日~平成23年9月30日

## Contents

朱主の皆様へP.1
営業の概況(連結)P.3
通期の見通し/研究開発の状況⋯⋯⋯⋯⋯P.5
研究開発パイプラインP.6
〜ピックス/株主様ご優待のお知らせP.7
才務諸表(連結) ······P.8
会社情報·····P.9
朱式情報·····P.10
朱主メモ



# 株主の皆様へ



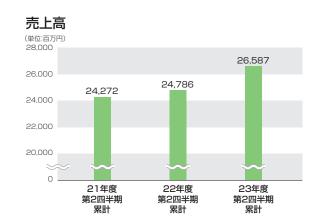
 代表取締役社長

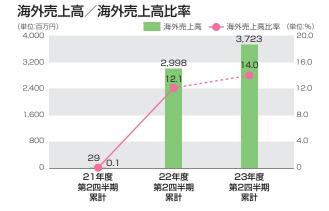
 伊 部 幸 顕



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第58期中間(第2四半期連結累計期間)の事業概況に関しまして、ここにご報告させていただきます。



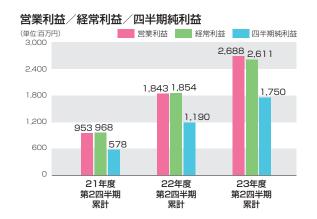


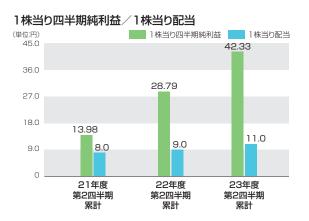
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた企業の生産活動が徐々に持ち直しつつあるものの、企業収益や雇用情勢は依然として厳しい状況が続いており、さらには円高の長期化や欧州における財政不安などの懸念材料も多く、先行き不透明な状況で推移いたしました。

医療用医薬品業界におきましては、後発医薬品の使用促進などの医療費抑制策が引き続き推進されており、またOTC医薬品市場におきましては景気停滞感などから個人消費が低迷するなど、ともに厳しい状況下で推移いたしました。

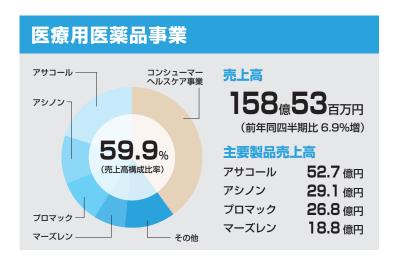
このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は265億87百万円(前年同四半期比7.3%増)となりました。一方、利益につきましては、医療用医薬品事業では「アサコール®」が国内外で、コンシューマーヘルスケア事業では「ヘパリーゼ®群」がともに大きく伸長したこと、さらに、東日本大震災の影響等により計画していた行事の中止や一部費用の第3四半期以降へのずれ込み等による販売管理費の減少から、営業利益26億88百万円(前年同四半期比45.8%増)、経常利益26億11百万円(前年同四半期比40.8%増)、四半期純利益17億50百万円(前年同四半期比47.0%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の海外売上高比率は、14.0%(前年同四半期12.1%)となりました。





## 営業の概況(連結)



当事業におきましては、プロモーションコードの遵 守を基本に、MR(医薬情報担当者)の資質の向上と 学術情報活動の一層の充実を図ってまいりました。

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール®」は、国内におきましては平成23年1月より長期処方が可能となったことを受け、市場浸透に一層注力した結果、引き続き売上を拡大いたしました。海外におきましても、ティロッツ・ファーマ社(Tillotts Pharma AG、以下「Tillotts社」)の自販体制の推進等による営業力強化により引き続き売上を拡大いたしました。また、亜鉛含有胃潰瘍治

療剤「プロマック®」も堅調に推移いたしましたが、H2受容体拮抗剤「アシノン®」などの製品は、市場競争の激化の影響を受けて苦戦いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は158億53百万円(前年同四半期比6.9%増)となりました。



## 医療用医薬品事業連結売上高



## コンシューマーヘルスケア事業 医療用 医薬品事業 コンドロイチン群 売上高 ヘパリーゼ群 106億24百万円 (前年同四半期比 7.8%增) 主要製品売上高 ウィズワン群 (売上高構成比率) コンドロイチン群 35.9 億円 11.7 億円 ヘパリーゼ群 6.2 億円 その他 ウィズワン群

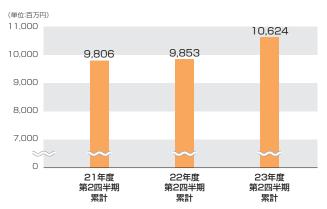
当事業におきましては、超高齢社会が進展する中、生活者のセルフメディケーションをサポートする製品の供給を通じて市場構築を進めてまいりました。

主力製品群である滋養強壮剤「ヘパリーゼ®群」につきましては、テレビCM及びそれに連動した店頭販売促進活動等の効果によりさらに製品認知度が向上し、売上を拡大いたしました。また、植物性便秘薬「ウィズワン®群」も堅調に推移いたしました。一方、「コンドロイチン群」は、今年で4作目となる新しいテレビCMを放映するなど

販売活動に注力し、圧倒的な市場シェアを堅持しましたが、個人消費の低迷などの影響を受け、売上は微減となりました。 以上の結果、当事業の売上高は106億24百万円(前年同四半期比7.8%増)となりました。



## コンシューマーヘルスケア事業連結売上高



# 通期の見通し/研究開発の状況

## 通期の見通し

売上高につきましては、概ね計画通りに進捗しており、前期に比べ増収を予想しております。

一方、利益面につきましては、第3四半期以降への経費のずれ込み等、当初の計画を上回る費用の発生は見込まれるものの、海外子会社の業績が引き続き順調に推移する見込みであり、当初の予想を超える増益を予想しております。

これらの結果として、売上高545億円(前期比10.1%増)、 営業利益39億円(同17.8%増)、経常利益38億円(同20.3%増)、当期純利益25億円(同35.7%増)を見込んでおります。

	第57期	第58期(予想)
売 上 高	494億82百万円 (前期比2.5%減)	545億円 (前期比10.1%増)
営業利益	33億11百万円 (前期比109.0%増)	39億円 (前期比17.8%増)
経常利益	31億58百万円 (前期比115.2%増)	38億円 (前期比20.3%増)
当期純利益	18億42百万円 (前期比83.9%増)	25億円 (前期比35.7%増)

## 研究開発の状況

研究開発部門におきましては、Tillotts社より導入した「Z-206(アサコール®)」は協和発酵キリン株式会社と共同でクローン病を対象としたフェーズIIを進めております。また、中国ではTillotts社と共同で、潰瘍性大腸炎を対象としたフェーズIIを進めております。日米欧三極で開発を進めている自社オリジナル品の「Z-338(予定製品名「アコファイド®」)」は、国内では機能性ディスペプシアを適応症として製造販売承認申請中です。「Z-103(プロマック®)」につきましては、味覚障害を対象とした効能追加のフェーズIIIを実施しております。また、韓国SKケミカル社(SK Chemicals Co.,Ltd.)が胃潰瘍・胃炎治療剤として韓国で承認を取得した「プロマック®顆粒15%」は、同国内での販売開始に向けて準備をしております。「Z-100(アンサー®)」は、子宮頸癌に

対する追加フェーズIIを引き続き進めております。「Z-360」は、欧州において膵臓癌に対するフェーズIIを準備中です。 テムリック株式会社より導入した肝細胞癌用剤「Z-208」は、フェーズI/IIを引き続き進めております。独立行政法人科学技術振興機構の開発委託を受けたアレルギー性鼻炎治療剤「Z-207」はフェーズIIを実施しております。厚生労働省・未承認薬使用問題検討会議において開発支援対象として採択された、原発性低リン血症性くる病を対象とする経口リン酸塩製剤「Z-521」は、フェーズIIを進めております。

コンシューマーヘルスケア製品につきましては、Tillotts 社から導入した「コルペルミン」をはじめ西洋ハーブ製剤の 開発を進めるとともに、新製品を順次発売いたしました。



## 研究開発の状況

## I. 国内開発状況 1) 消化哭玄分野

(平成23年11月8日現在)

1//510837/33					
開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
申請中	Z-338/ アコチアミド	共同開発 (アステラス製薬)	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品 予定製品名 アコファイド <sup>®</sup>
フェーズⅢ	Z-103/ ポラプレジンク	自社	味覚障害 プロマック®効能追加	亜鉛補充	導入品
フェーズI/II	Z-208/ タミバロテン	共同開発 (テムリック)	肝細胞癌	レチノイン酸RARα受容体作動作用	導入品
フェーズⅡ	Z-206/ メサラジン	共同開発 (協和発酵キリン)	クローン病 アサコール®効能追加	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品

## 2)その他の分野

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
フェーズⅢ 追加試験	Z-100	自社	子宮頸癌 アンサー <sup>®</sup> 効能追加	免疫調節作用	自社品
フェーズⅢ	Z-521	自社	低リン血症性くる病	リン酸補充 未承認薬開発支援対象	自社品
フェーズⅡ	Z-207	自社	アレルギー性鼻炎	粘膜組織凝固·収縮作用 エタノール·ステロイド配合剤	導入品

## Ⅱ. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
承認 (韓国)	Z-103/ ポラプレジンク	導出 (SK Chemicals)	胃炎·胃潰瘍 プロマック®	胃粘膜保護作用	導入品
フェーズⅢ (中国)	Z-206/ メサラジン	共同開発 (Tillotts Pharma)	潰瘍性大腸炎 アサコール®	pH依存型放出調整製剤	自社(Gr)品
フェーズⅢ準備中 (欧州)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ終了 (北米)	Z-338/ アコチアミド	自社	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ準備中 (欧州)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK₂受容体拮抗作用	自社品

自社(Gr)品:自社グループオリジナル品

### フェーズ I (第I相臨床試験)

## フェーズ Ⅱ (第Ⅱ相臨床試験)

#### フェーズ Ⅲ (第Ⅲ相臨床試験)



動物実験を終えて効き目(有効性)と毒性が確認 された「薬の候補」は、少人数の健康な方を対象 に試験されます。安全性はもとより、どのくらいの 時間で体内に吸収され、どのくらい体外へ排泄さ れるのかを調べます。

第I相臨床試験で安全性が確認されたら、少 数の患者さんで「薬の候補」の効き目(有効 性)、副作用(安全性)、投与量、投与方法な どの適切な使用方法を\*プラセボと比較しな がら調べます。

多数の患者さんに投与することで、「薬の候補」の最終的な効き目 (有効性)、副作用(安全性)、および使用方法を調べます。その際、 「薬の候補」と現在使われている他の薬あるいは、\*プラセボと比 較する試験を行います。多くの場合二重盲検比較試験と呼ばれる 厳密な方法で実施されます。

# トピックス/株主様ご優待のお知らせ

## トピックス

## 「新へパリーゼ®ドリンク」テレビCM第2弾

2011年7月24日より、俳優やスポーツキャスターとして活躍する川平慈英さんを起用した、肝臓水解物配合滋養強壮ドリンク剤「新へパリーゼ®ドリンク」のテレビCM第2弾の放映を全国で開始いたしました。「新へパリーゼ®ドリンク」のテレビCMは、2009年11月に関東地区で実施し、好評であったことから、2010年7月からは全国に拡大して放映いたしました。その結果、製品認知度は大きく向上し、店頭売上は大幅に伸長しました。今回のCMでは、コアターゲットであるサラリーマンに扮した川平さんが、トルコ行進

曲のメロディにのって、本製品の主成分である「肝臓水解物」



の肉体疲労への効果を訴求ポイントに、同僚・タクシー運転 手の女性と元気よくヘパリーゼ®をアピールしています。同 時に連動して店頭でのポスターや雑誌等でも川平さんを 登場させた新しい広告でPRしております。

なお、テレビCMは、当社ホームページ(http://www.zeria.co.jp/)でご覧いただけます。

## 株主様ご優待のお知らせ

当社は、株主の皆様の 日頃のご支援・ご協力へ の感謝の印として、株主 優待制度を行っており、5 つのコースから、ご希望 のいずれかをお届けいた します。ご試用によって、 当社の幅広い製品構成を ご理解いただきたく、よろ しくお願い申し上げます。





# 財務諸表(連結)

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

四十别建和貝伯列炽衣(	単位:百万円、端数切捨て)	
期別	当第2四半期末	前期末
科目	平成23年9月30日現在	平成23年3月31日現在
[資産の部]	十成2049月30日姚江	十成20年0月01日現在
流動資産	27,885	25,167
現金及び預金	5.611	4.949
受取手形及び売掛金	13.056	12,309
有価証券	3	
商品及び製品	3,538	2,710
仕掛品	681	578
原材料及び貯蔵品	1.925	1.944
その他	3,092	2,701
貸倒引当金	△24	△27
固定資産	47,886	48.611
有形固定資産	21,530	21,537
建物(純額)	6,686	6,570
土地	11,566	11,563
 その他(純額)	3,277	3,403
無形固定資産	13,684	13,929
投資その他の資産	12,671	13,143
投資有価証券	8,442	8,499
その他	4,294	4,710
貸倒引当金	△65	△65
資産合計	75,772	73,779
[負債の部]		
流動負債	23,258	29,989
支払手形及び買掛金	3,736	3,364
短期借入金	12,316	19,943
その他	7,206	6,681
固定負債	22,347	15,365
社債	100	200
長期借入金	21,453	14,381
退職給付引当金	176	177
資産除去債務	72	71
その他 	545	534
_負債合計 [純資産の部]	45,605	45,355
株主資本	31,694	30,361
作工員本 資本金	6.593	6.593
<sub>貝本並</sub> 資本剰余金	5,414	5,414
貝本制示並 利益剰余金	26,993	25,656
自己株式	≥6,993 △7,307	△ <b>7,303</b>
その他の包括利益累計額	△7,307 △1,661	△2,040
少数株主持分	133	102
—————————————————————————————————————	30,166	28,423
	75,772	73,779
707 TURKEHII	,0,,,L	, 0,, , 0

## 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円、端数切捨て)

年世.百万万、响致切拾				
期別科目	<b>当第2四半期累計期間</b> 平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで		
売上高	26,587	24,786		
売上原価	9,369	9,279		
売上総利益	17,214	15,497		
販売費及び一般管理費	14,526	13,654		
営業利益	2,688	1,843		
営業外収益	201	338		
営業外費用	278	326		
経常利益	2,611	1,854		
特別利益	56	25		
特別損失	34	70		
税金等調整前四半期純利益	2,632	1,809		
法人税等	861	618		
少数株主損益調整前四半期純利益	1,771	1,190		
少数株主利益	20	_		
四半期純利益	1,750	1,190		

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円、端数切捨て)

	`	+ IX-II/31 3(4)11000 43311 C/
期 別	当第2四半期累計期間 平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,529	2,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,086	△5,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,079	3,802
現金及び現金同等物に係る換算差額	298	△119
現金及び現金同等物の増加額	661	719
現金及び現金同等物の期首残高	4,817	3,442
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,478	4,161



## 会社概要

創 1955年12月 立

資 金 6.593.398.500円 本

汁 数 1,313名(連結)

1.医薬品、医薬部外品、試薬の製造、 主な事業内容 販売及び輸出入

> 2.化粧品、健康食品、清涼飲料、 衛生雑貨、医療機器の製造、 販売及び輸出入

## 役 員

代表取締役社長 伊 部 幸 顕 専務取締役 斎 藤 武 専務取締役 遠 藤 和 広 専務取締役 跭 旗 繁 弥 常務取締役 多 胡 充 弘 常務取締役 菅 雄 茂 常務取締役 森 Ш 役 大 野 晃 取 締 取 役 永 谷 康 典 締 宏 役 小 野 取 締 役 岸 本 誠 取 締 取 締 彸 平 賀 義 裕 仁 取 役 橋 本 暢 締 幸 彸 石 井 克 取 締 取 締 彸 加 藤 博 樹 取 締 彸 横 丰 秀 和 常勤監査役 花  $\blacksquare$ 雅 彦 常勒監查役 高 見 幸二郎 役 小 森 哲 夫 監 杳 監 杳 彸 中 由規子

## 事業所

●本計

札幌支店

仙台支店

東京支店

●東京第3営業所

● 神奈川営業所

埼玉営業所 ● 千葉営業所

北関東営業所

甲信越営業所

名古屋支店

●大阪支店

● 大阪第2営業所 ●神戸営業所

●京滋北陸営業所

●中四国支店

岡山営業所

高松営業所

●福岡支店

●中央研究所

埼玉丁場

●筑波丁場

東京物流センター

札幌物流センター

埼玉物流センター

大阪物流センター

九州物流センター

●出張所

青森·宇都宮·関越·静岡·金沢·山口·米子·松山· 高知·長崎·熊本·大分·鹿児島·沖縄

## 連結子会計 5計

## Tillotts Pharma AG

資本金 164万スイスフラン(持株比率100%)

事業内容 IBD(炎症性腸疾患)及び

IBS(過敏性腸症候群)治療剤の製造・販売

## ゼリアヘルスウエイ株式会社

資本金 85百万円(持株比率100%) 事業内容 健康食品の仕入・販売

## Biofac Esbierg A/S

資本金 100万デンマーククローネ(持株比率85%) 医薬品原薬を中心としたコンドロイチン硫酸ナトリウムの製造・販売

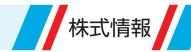
## イオナ インターナショナル株式会社

資 本 金 2億円(持株比率100%)

事業内容 化粧品・医薬部外品の製造・販売他

## 株式会社ゼービス

資 本 金 1億80百万円(持株比率100%) 事業内容 保険代理業・不動産業など



## 株式の状況

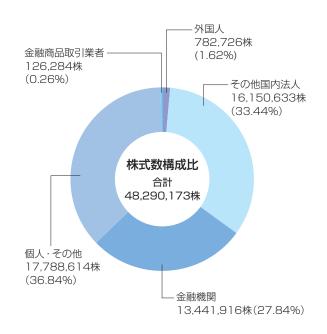
①発行可能株式総数119,860,000株②発行済株式総数48,290,173株③株主数3,386名

## 大株主

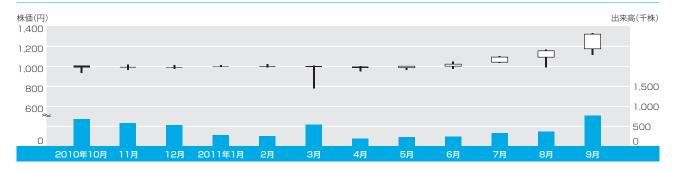
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
有限会社伊部	5,510,770	13.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,915,500	4.6
森永乳業株式会社	1,854,741	4.5
日本トラスティ·サービス信託銀行 株式会社(信託口)	1,830,000	4.4
ゼリア新薬工業従業員持株会	1,663,417	4.0
伊部幸顕	1,442,425	3.5
株式会社三井住友銀行	1,278,301	3.1
株式会社みずほ銀行	1,278,230	3.1
株式会社りそな銀行	1,074,896	2.6
あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社	858,691	2.1

(注)出資比率については、自己株式(6,940,961株)を控除して算出しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株価および出来高の推移



## 株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

日 定時株主総会·期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁月8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および 全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店お よび全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別 口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別 措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う 際は、その添付資料としてで使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、「配 当金計算書 | を同封させていただいております。確定申告をなされる株主 様は大切に保管ください。



## ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11 TEL 03-3663-2351(代表) FAX 03-3663-2352 03-3661-2080

http://www.zeria.co.ip/

## 最新のIR情報は当社ホームページをご覧ください

当社ではスピーディーに正確な情報をご提供するため、 ホームページを開設しております。株主・投資家の皆様向け のIR情報から最新のニュースまで幅広い内容となっており ますので、ぜひ一度、ご覧ください。

## URL http://www.zeria.co.jp/



#### 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、 アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、 アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



## http://www.e-kabunushi.com アクセスコード 4559

いいかぶ

Yahoo!、MSN、exciteのサイト 内にある検索窓に、いいかぶと 4文字入れて検索してください。



#### 空メールによりURL自動返信

kabu@wim.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元 に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から 抽選で薄謝(図書カード500円) を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提 供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式 会社 a2mediaについての詳細 http://www.a2media.co.jp) **『##**─**#**。※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の 承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

> ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TFI: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com